

家庭用

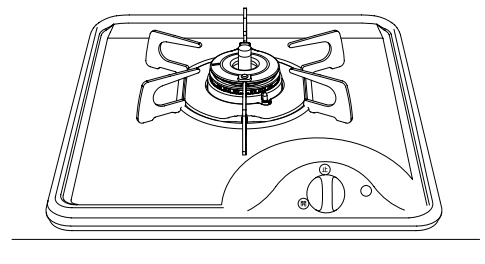
Si 全ロセンサー搭載
センサーコンロ

ガスビルトインコンロ

取扱説明書 保証書付

型番

210-H400型



このたびは、大阪ガスのガスビルトインコンロをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください

- この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
- 来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用のような使いかたをされますと、著しく寿命が短くなります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)にお問い合わせください。

大阪ガス



Tア44-01

Siセンサーコンロについて

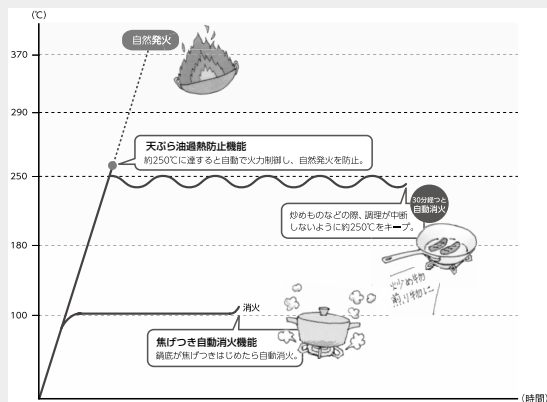
Siセンサーコンロ

全口センサー搭載

安心(Safety)、便利(Support)、笑顔(Smile)を約束する、賢い(Intelligent)センサーを搭載した、進化したコンロです。

◎風や煮こぼれで火が消えた場合、自動的にガスを止めます！	立消え安全装置
◎万一消し忘れても、一定時間で自動消火します！	消し忘れ消火機能
◎天ぷら油の過熱を未然に防止します！	天ぷら油過熱防止機能
◎煮ものなどの焦げつきを初期段階で検知し、自動消火します！	焦げつき自動消火機能

●温度センサーのはたらき



とくに多いご質問です

・自動消火後にブザー音がする

安心、安全機能がはたらいているためです。安心、安全機能のはたらきにより火が消えたときに、器具栓つまみを戻し忘れると、5分おきにブザー音「ピー」でお知らせします。**戻し忘れたまま放置すると、乾電池の消耗が早くなります。**必ず「消火の状態」に戻してください。



・勝手に火が小さくなったり、火が消えたりする

安心、安全機能がはたらいているためです。高温になり過ぎることを防止するために、自動的に火力を調節したり、自動消火します。



・器具栓つまみを押し回しても、点火しない ・電池交換サインが点滅している

乾電池が消耗しているためです。乾電池を交換してください。乾電池を交換する(電池交換サイン点滅)めやすは約1年です。



※ □内 の数字は、参照ページを示しています。

もくじ

各部のなまえ 3

安全なご利用のために

必ずお守りください(安全上の注意)・・・ 4

周囲の防火措置(機器の設置) 12

このコンロについて

安心、安全機能 13

乾電池を交換する 14

毎日の使いかた

コンロを使う準備 15

コンロの使いかた 17

長くご利用いただくために

お手入れ 19

よくあるご質問 22

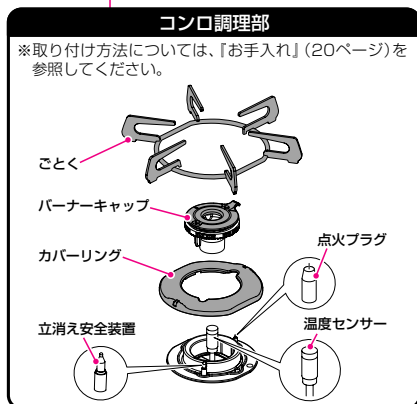
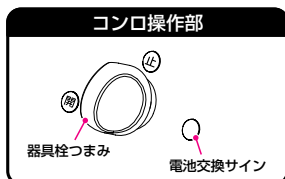
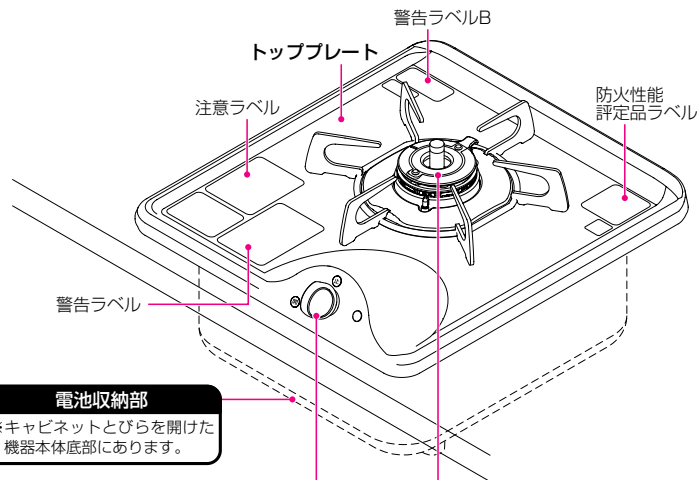
ブザー報知、お知らせ表示 25

長期間使用しない場合、仕様 27

アフターサービス、交換部品 28

保証書 裏表紙

各部のなまえ



必ずお守りください (安全上の注意) ①

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください

使用される方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分、表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を理解して正しく使用してください。

■危害、損害の程度による内容の区分

危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険または、火災が切迫して生じることが想定される内容です。
警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性または、火災が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意、禁止内容の絵表示

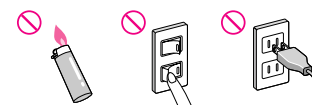
必ず守る	換気する	禁止	火気禁止
分解禁止	接触禁止		

危険 ガス漏れの際には

ガス漏れ時は、絶対に

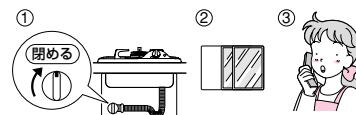
- ・火をつけない
- ・電気器具(換気扇など)のスイッチの入/切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺で電話を使用しない

火や火花で引火し、**火災の原因になります。**



ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめる

- 必ず守る**
- ① 火を消し、ガス栓を閉める。
 - ② 窓や戸を開け、ガスを外に出す。
 - ③ お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に連絡する。



必ずお守りください (安全上の注意) ②

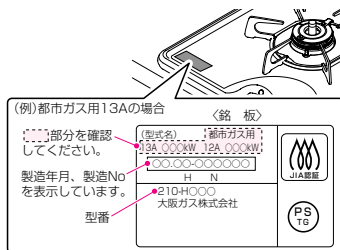
警告 使用するガスについて



- ・銘板に表示しているガス(ガスグループ)で使用する
- ・転居時は、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認する

表示以外のガスで使用すると、**不完全燃焼による一酸化炭素中毒や爆発着火によるやけど、機器が故障する原因になります。**

供給ガスがわからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)にお問い合わせください。



警告 火災予防のために

機器を設置の際は



- ・機器の設置(取り付け、取り外し)、移転および付帯工事は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に依頼する
ガス配管接続には専門の資格、技術が必要です。



- ・可燃性の部分(棚、壁、家具など)から十分離して設置する
当該地区の市、町、村の条例で定められています。必ず守ってください。

- ・距離を確保できない場合は、別売の防熱板を取り付ける
防熱板を取り付けなかった場合、**火災の原因になります。**

※離隔距離については12ページを参照してください。

防熱板の購入は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)にお問い合わせください。



- ・機器周囲の改装(吊り戸棚を付けるなど)については、お買い上げの販売店に相談する
ご自分で改装されると、設置基準上問題がある場合があり、**火災の原因になります。**

機器をご使用の際は

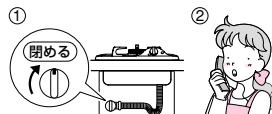


- ・使用中に異常燃焼、異常音、臭気などを感じたときや、地震、火災などの緊急の場合は、**すぐに使用をやめる**

①火を消し、ガス栓を閉める。

②お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に連絡する。

火災や一酸化炭素中毒のおそれがあります。



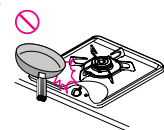
- ・使用後は消火を確認する
火災や思わぬ事故の原因になります。
※就寝や外出時は、ガス栓も閉めてください。



- ・火をつけたまま離れない
- ・火をつけたまま就寝や外出をしない
調理中のものが焦げたり燃えたりするなど、**火災の原因になります。**
※とくに天ぷらや揚げもの調理をしているときは注意してください。
電話や来客の場合は、一旦火を消してください。



- ・トッププレートに衝撃や荷重を加えない
- ・上にのらない
トッププレートが変形し、**異常過熱や火災の原因になります。**



- ・引火のおそれのあるもの(スプレー、ガソリン、ベンジンなど)は機器の近くで使用しない
火災の原因になります。



- ・燃えやすいものや引火のおそれのあるものを機器の近くに置かない
・燃えやすいもの
ペットボトル、プラスチック類、ふきん、タオル、カーテン、調理油、新聞紙、ビニールシートなど
・引火のおそれのあるもの
スプレー缶、カセットコンロ用ボンベなど

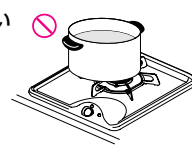
火災の原因や、熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発する原因になります。



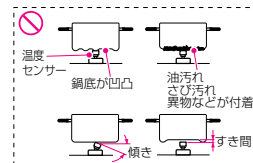
- ・耐熱ガラス容器や土鍋など、熱が伝わりにくい容器で油料理しない
天ぷら油過熱防止機能が正しくはたらかず、調理油が**発火し、火災の原因になります。**



- ・鍋などが、トッププレートからはみ出した状態では使用しない
火災や機器焼損の原因になります。



- ・温度センサーの上面と鍋底やフライパンの底などが密着していないときは使用しない
温度センサーが鍋底の温度を正しく検知できません。
・天ぷら油過熱防止機能が正しくはたらかずに**発火や途中消火、機器焼損の原因になります。**
・焦げつき自動消火機能が正しくはたらかない場合があります。



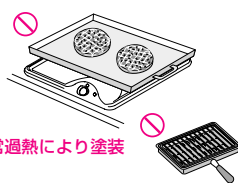
- ・アルミはく製する受け、省エネごとくなどの補助具は使わない
一酸化炭素中毒のおそれや機器の異常過熱により、**塗装の変色、はく離、機器焼損、変形の原因になります。**



必ずお守りください (安全上の注意) ③



- ・コンロをおおうような、大きな鉄板や鍋は使わない
火災や不完全燃焼、機器の異常過熱により塗装の変色、はく離、機器焼損、変形の原因になります。



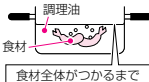
- ・焼網は使用しない
トップレートに落ちた油などが発火したり、機器の異常過熱により塗装の変色、はく離、機器焼損、変形の原因になります。



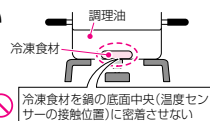
揚げものの調理の際は



- ・揚げものは食材全体が十分につかるまで調理油(必ず200mL以上)を入れて行う
調理油の量が少なかったり、減ってきたりすると、**発火するおそれがあります。**
とくに、フライパンなどの底が広い鍋で揚げものををする際は、食材全体が調理油に十分につかっていないと、**発火するおそれがあります。**



- ・冷凍食材を鍋の底面中央に密着させた状態で揚げものをしない
鍋の底面中央(温度センサーの接触位置)に冷凍食材が密着した状態で揚げものの調理をすると、温度センサーが鍋底の温度を正しく検知しないため、**発火するおそれがあります。**食材は中央部を避けて置いてください。



- ・複数回使った調理油で揚げものをしない
何回も使用して茶褐色に変色した調理油、にごった調理油、揚げカスなどが沈んだまま残っている調理油は使用しないでください。**発火が起こりやすくなる場合があります。**



- ・揚げすぎない
豆腐などの水分の多いものや、衣つきのコロッケなどの破裂しやすいものは、とくに注意してください。揚げすぎると油が飛び散り、**発火や、やけどのおそれがあります。**

点検、お手入れの際は



- ・絶対に改造、分解は行わない
改造、分解をすると、**一酸化炭素中毒などによる死亡事故のおそれがあります。**また、**火災の原因になります。**

警告 やけどや火災予防のために

機器をご使用の際は



- ・使用中は、身体や衣服が炎に近付かないように注意する
衣服に炎が移って、やけどをするおそれがあります。
また、安心、安全機能が作動して炎が自動的に大きくなったり、風で炎があおられて鍋底からあふれ、衣服に移ることがありますので注意してください。

注意 火災予防のために

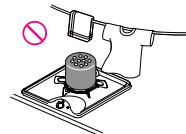
機器をご使用の際は



- ・点火したときは、バーナーが着火したことを確認する
点火操作をしても着火しない場合は、周囲のガスがなくなってから、再度点火操作をする。すぐに点火操作をすると、漏れたガスに引火し、**火災や一酸化炭素中毒、思わぬ事故の原因になります。**



- ・調理以外の用途には使用しない
練炭の火起こしや衣類(ふきんなど)の乾燥などに使用しないでください。**過熱、異常燃焼による機器焼損、火災の原因になります。**



注意 ガス事故防止のために

機器を設置の際は

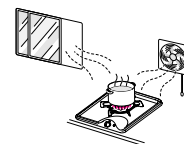


- ・冷暖房装置の風が当たる場所や、強い風が吹き込む場所には設置していないことを確認する
風が当たると、安心、安全機能がはたらかず、**点火不良、機器焼損、思わぬ事故の原因になります。**

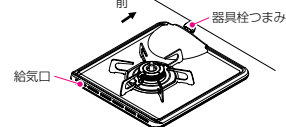
機器をご使用の際は



- ・必ず換気をする
窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を行ってください。
換気を行わずに、他の燃焼機器と同時に使用した場合など、**不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。**
※自然排気式給湯器やふろがまを使用している場合は、換気扇を回さず、窓を開けて換気をしてください。換気扇を回すと排気ガスが逆流して**一酸化炭素中毒の原因になります。**



- ・機器後方の給気口をアルミマットやテープなどでふさがない
点火不良や不完全燃焼の原因になります。



お手入れの際は



- ・バーナーキャップを水洗いしたあとは、よく水気を切る
水分が残ったまま取り付けると、**点火不良や不完全燃焼の原因になります。**

必ずお守りください (安全上の注意) ④

注意 やけどやけがの予防のために

機器をご使用の際は

- 必ず守る**
 - ・点火操作をしても点火しない場合は、器具栓つまみを「消火の状態」にし、周囲のガスがなくなってから再度点火する
すぐに点火すると、周囲のガスに引火して衣服が燃えるなど、**やけどの原因になります。**
 - ・使用中や使用直後は操作部以外は触らない
機器本体とその周辺および調理用具が熱くなっており、**やけどの原因になります。**
 - ・点火操作時や使用中は、バーナー付近に顔や手などを近づけない
炎や熱で顔や手などに、**やけどをするおそれがあります。**
※とくに調理中は、安心、安全機能が作動し、自動的に強火と弱火を切り替える場合があり、炎の大きさの変化によって、**やけどをするおそれがあります。**
 - ・やかんや鍋などの大きさに合わせて火力を調節する
火力が強いとみ出した炎によりやかんや鍋の取っ手などが加熱され、**やけどや取っ手などの焼損の原因になります。**
 - ・片手鍋、底がへこんだ鍋や丸い鍋、底がすべりやすい鍋、径の小さい鍋などは、不安定な状態で使用しない
 - ・片手鍋などは、調理中に鍋のふたを取ったり、水分の蒸発などにより調理物の重さが軽くなると、温度センサーの力により押し上げられ、傾いたりずれ落ちる場合があるので取っ手を持って使用する
不安定な状態で使用すると、鍋が傾いて調理物が体にかかるなどして**やけどの原因になります。**
・片手鍋やフライパンなど、重心が片寄った鍋は不安定な状態にならないよう、取っ手をごとくのツメ方向に合わせる、取っ手を持って使用する、取っ手などを機器の前面からはみ出さないよう横に向けて置くなど、安定した状態で使用してください。
・中華鍋などの底の丸い鍋は、取っ手を持ちながら使用してください。
 - ・みそ汁やカレー、ミートソースなど、とろみのある料理を煮たり温めたりするときは、火力を弱めにし、よくかき混ぜる
強火で急に温めると、鍋底に沈んだみそやルーなどが突沸現象により突然噴き上がり、鍋がはねあがって**やけどをする原因になります。**(とくにだし入り豆みそ(赤みそなど)のときは注意してください。)

突沸現象について

突沸現象とは、突然にふっとうする現象です。

水、牛乳、豆乳、酒、みそ汁、コーヒーなどの液体を温めるときに、ささいなきっかけ(容器をゆする、塩、砂糖などを入れる)で生じます。

この現象が調理中に起きると、鍋がはねあがったり、高温の液体が飛び散るため、**やけどやけがをするおそれがあります。**これらの予防法として次の点にご注意ください。

- ・カレー、ミートソースなどのとろみのある料理やみそ汁などの汁もの温めは弱火でかき混ぜながら加熱する。(強火で急に加熱しない。)
- ・熱々の汁ものに、塩、砂糖などの調味料を入れる場合は、少し冷ましてから行う。
- ・鍋の大きさにあった火力で加熱する。

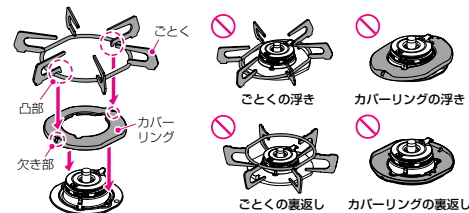
お手入れの際は

- ・機器が十分冷えてから、手袋をして行う
やけどや機器の突起物などでけがをする原因になります。
- ・トップレートは取り外さない
裏面だけがけがをする原因になります。



・ごとくとカバーリングは、正しく取り付ける(20ページ)

誤った取り付けかた(浮き、裏返しなど)で使用する、鍋の転倒によるやけど、点火不良、不完全燃焼、変形の原因になります。
また、取り付けの際に衝撃を加えると、トップレートにキズがつくおそれがあります。



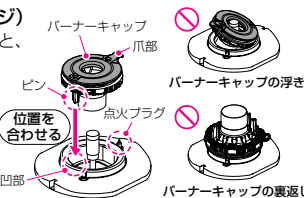
注意 機器損傷の予防のために

機器をご使用の際は

- 禁止**
 - ・トップレートに直接高温の鍋などをのせない
トップレートの**変色や損傷の原因になります。**
 - ・ごとくを外して直接コンロに鍋を置いて使用しない
不完全燃焼や機器焼損の原因になります。
 - ・コンロ操作部に、重いものをのせたり強い力を加えない
機器損傷の原因になります。
 - ・石焼きいもつぼなどの空焼きをする調理用具は使用しない
異常過熱による機器損傷の原因になります。
 - ・エアコン、扇風機の風などがコンロの炎にあたらないように配慮して使用する
風があたると温度センサーが鍋底の温度を正しく検知できず、**火が途中で消えたり機器損傷の原因になります。**

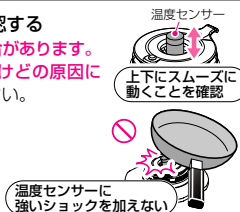
お手入れの際は

- 必ず守る**
 - ・バーナーキャップは正しく取り付ける(20ページ)
誤った取り付けかた(浮き、裏返しなど)で使用する、
・点火しない場合があります。
・炎のふぞろいや逆火で**不完全燃焼、一酸化炭素中毒のおそれや変形の原因になります。**
・機器の中に炎がもぐりこんで、**焼損する原因になります。**
・機器寿命が短くなるおそれがあります。



注意 温度センサーの正常な動作のために

- 必ず守る**
 - ・こまめにお手入れし、上下にスムーズに動くことを確認する
鍋底に温度センサーが密着しなくなり、調理油が**発火する場合があります。**
また、動きが悪いと鍋などが傾き、お湯などがこぼれ、**やけどの原因にもなります。**密着しない場合、点検、修理を依頼してください。
 - ・強いショックを加えない
 - ・キズをつけない
鍋底に温度センサーが密着しなくなり、調理油が**発火する場合があります。**また、温度センサーが故障すると**安心、安全機能が作動しない場合があります。**



必ずお守りください (安全上の注意) ⑤

⚠注意 お子さまに対する注意



- ・小さなお子さまだけで使用させない
思わぬ事故の原因になります。

🙏お願い

機器について

- ・機器を廃棄する場合は、乾電池を取り外し、専門の業者に処理を依頼してください。
ショートや発熱、液漏れ、破裂により、**やけどやけがの原因になります。**

機器のご使用について

- ・使用中もときどき、正常に燃焼していることを確認してください。
- ・トッププレート上で、鍋などをすべらせたりしないでください。
トッププレートや鍋が損傷の原因になります。
- ・ガス栓を閉めて火を消さないでください。
やけどや思わぬ事故の原因になります。
- ・トッププレート上で、IHジャー炊飯器、卓上型IHクッキングヒーターなど電磁誘導加熱の調理機器を使わないでください。
磁力線により、**機器が故障する原因になります。**
- ・トッププレートのごとく、カバーリングを取り付けている場所に、跡が付くことがあります。ご使用上問題ありません。
- ・鍋の重さは温度センサーの密着を確実にするため300g以上(調理物の重さを含む)にしてください。
とくに片手鍋などは、不安定になりやすいので注意してください。
- ・弱火のときは炎が見えにくい場合があります。消し忘れに注意してください。
- ・調理中に鍋をのせかえるときは、一旦火を消してからのせかえてください。
火を消さずに作業をすると、**やけどの原因になります。**
- ・強火で長時間使用すると、まれに鍋とごとくがくっつくことがあります。鍋を動かすときは注意してください。
- ・煮こぼれたときは、その都度お手入れを行ってください。
バーナーに煮こぼれがかかったまま放置すると、炎口がつまり機器内部で燃えることにより、**機器焼損の原因になります。**機器の内部に煮汁が浸入すると、**故障の原因になります。**
- ・トッププレートには、安全に関するラベルが貼り付けてあります。
もし、はがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に連絡してください。貼り替える場合は、トッププレートの汚れをふき取り、同じ場所に貼り付けてください。

使用上お守りいただきたいこと

機器について

- ・この製品は家庭用です。業務用のような使いかたをすると、機器の寿命が著しく短くなります。
この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

機器のご使用について

- ・機器を弱火で使用している場合は、機器下のキャビネットとびらをゆっくり開閉してください。
キャビネットとびらの開閉により発生した風で、**コンロの火が消える場合があります。**

お手入れについて

- ・機器や機器周辺(キッチンの天井など)に水をかけたり、水を流しての掃除はしないでください。
また、ぬれぶきんやスポンジたわしを使用する場合もよくしぼり、水分を切ってから使用してください。
機器内部に水が浸入し、**点火不良、不完全燃焼、故障の原因になります。**

周囲の防火措置 (機器の設置)

機器の設置、移転および付帯工事は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に依頼し、安全な位置に正しく設置してください。

周囲の離隔距離

機器を設置する周囲の壁などが、防火上安全な場所かまたは、防火上有効な間隔を確保することができる場所に設置してください。

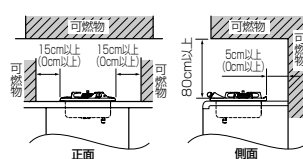
⚠警告



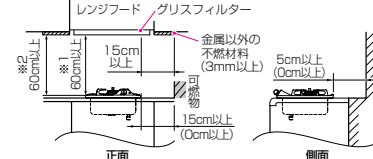
周囲の障害物、可燃物との離隔距離が確保されていることを確認する
離隔距離が少ないと、**火災の原因になります。**

※機器の周囲の可燃物(可燃材料、難燃材料または、準不燃材による仕上げをした建物の部分も含む)とは、トッププレート上部に貼付の防火性能評定ラベルに基づき下図の離隔距離を確保してください。

機器の周囲が可燃物の場合



レンジフードおよび不燃材の場合



- ※()内は、周囲の壁を不燃材料で有効に仕上げた部分もしくは、防熱板を取り付けたときの寸法です。
- ※1 レンジフードファン以外の場合は80cm以上。
- ※2 不燃材料がない場合もしくは、金属以外の不燃材料の厚みが3mm未満の場合は、80cm以上。

防熱板(別売品)について

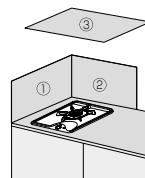
離隔距離がとれない場合や、仕上げの構造がわからない場合は、必ず防熱板による防火措置を行ってください。防熱板のお求めは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)にお問い合わせください。

⚠警告



防熱板は、必ず指定のものを使用する
防熱板を取り付けないと、**火災の原因になります。**

- ・防熱板は3種類用意しています。
- ※防熱板に同梱されている「取付説明書」に従って正しく取り付けてください。



※イラストはイメージです。

防熱板の種類(ステンレス製)

	部品コード	高さ(mm)	幅(mm)	現金標準価格・税込
①	4015-0100-0205	350	535	¥5,565 (本体価格 ¥5,300)
②	4015-0100-0206	350	600	¥4,515 (本体価格 ¥4,300)
③	4015-0100-0207	550	900	¥5,040 (本体価格 ¥4,800)

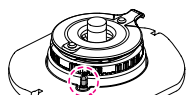
※2013年3月現在の価格です。
価格、仕様は、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

安心、安全機能

◎風や煮こぼれで火が消えた場合、自動的にガスを止めます。

立消え安全装置

火が消えてから数秒後にガスを完全に止めます。
※再度点火するときは、窓や戸を開けて換気をし、ガスのにおいが完全に無くなってから点火してください。



立消え安全装置

◎万一消し忘れても、一定時間で自動消火します。

消し忘れ消火機能

点火後、約120分(高温で自動火力調節している状態の場合は約30分)連続使用すると自動消火します。

◎天ぷら油の過熱を未然に防止します。

天ぷら油過熱防止機能

油の温度が約250℃になると自動で強火と弱火を繰り返し、過熱による発火を防ぎます。
自動火力調節している状態が約30分続くと自動消火します。
※約250℃以上になる場合は、約30分を経過する前に自動消火します。
※鍋の種類や油の量によって自動消火時の油の温度は異なります。

注意



天ぷら油過熱防止機能がはたらいたときは、鍋や油の温度が相当高くなっているため注意する
やけどやけがの原因になります。

◎煮ものなどの焦げつきを初期段階で検知し、自動消火します。

焦げつき自動消火機能

鍋底が焦げつきはじめたら、自動消火します。
※焦げつきの程度は、鍋の材質、火力、調理物によって異なります。
※弱火から強火に切り替えたときに安心、安全機能がはたらいて自動消火することがあります。再度点火して使用してください。

◎器具栓つまみを戻し忘れてもブザーでお知らせします。

器具栓つまみ戻し忘れブザー

安心、安全機能のはたらきにより火が消えたときに、器具栓つまみを戻し忘れると、5分おきにブザー音「ピー」でお知らせします。

戻し忘れのまま放置すると、乾電池の消耗が早くなります。必ず「消火の状態」に戻してください。

乾電池を交換する

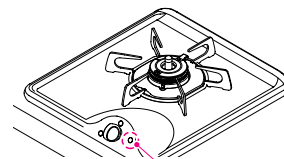
乾電池を交換するときは、必ず機器が冷えてから行ってください。

・乾電池の交換時期が近づくと電池交換サインが点滅し、ブザー音「ピー」でお知らせします。
乾電池の容量がなくなると点火できなくなりますので、新品のアルカリ乾電池(単2形：2個)と交換してください。

注意



乾電池は充電、分解、加熱したり、火の中に投入しない
乾電池が破裂し、手や服などを汚すだけでなく、**目などに入ると大変危険です。**

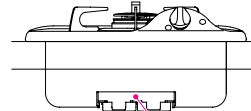


電池交換サイン

乾電池の入れかた

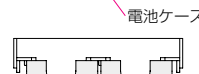
1 キャビネットとびらを開ける

乾電池は、機器本体底部の電池ケースに組み込まれています。



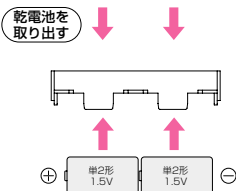
2 電池ケースから古い乾電池を取り出す

古い乾電池は必ず2個とも取り出す。



3 新しい乾電池を入れる

新しいアルカリ乾電池(単2形：2個)の⊕⊖を確かめ、電池ケースに組み込む。









4 キャビネットとびらを閉める

乾電池に関するお願い

- ・乾電池に記載してある注意事項をよく読み、正しくご使用ください。
- ・乾電池の組み込む方向を間違えないようにしてください。
- ・乾電池が正しく組み込まれていなかったり、乾電池の容量が全くなかった場合は、使用できません。
- ・乾電池は必ず2個とも同種類の新品のアルカリ乾電池を使用してください。
アルカリ乾電池(単2形：2個)を使用した場合、乾電池を交換する(電池交換サイン点滅)めやすは約1年です。(使用状況、使用時間、乾電池製造メーカーにより交換時期が1年以内と短くなる場合があります。また、新しい乾電池と古い乾電池または、種類の違う乾電池を混ぜて使用した場合やマンガン乾電池を使用した場合は、交換時期が短くなります。)
- ・未使用の乾電池でも「使用推奨期限(月、年)」を過ぎている場合は、自然放電により短時間で電池交換サインが点滅する場合があります。また、付属のアルカリ乾電池(単2形：2個)は、工場出荷時期により寿命が短くなっている場合があります。
- ・電池ケースに水や異物が入った場合、ふき取ってきれいにしてください。**電池機能不良の原因となります。**
- ・単3形乾電池を単2形サイズにする電池スパーサーは、電池ケースの ⊖ 端子が接触せず、使用できない場合があります。また、使用できた場合でも、交換時期が極端に短くなります。

コンロを使う準備

鍋の選びかた

鍋などの種類	煮ものなど	炒めもの 揚げものなど (※3 油の量：200mL以上)
アルミ製の鍋、文化鍋 	○	○
ホーロー鍋、 ステンレス製の鍋(厚手) (鍋底厚み2mm以上) 	○	○
ステンレス製の鍋(薄手) (鍋底厚み2mm未満) 	○ ※1	×
ステンレス製の無水鍋、 ステンレス製の多層鍋 	○ ※2	○
鉄製の鍋、 中華鍋、 フライパン 	○	○
土鍋、 圧力鍋、 耐熱ガラス容器 	○ ※2	×

○：適しています。 ×：適していません。(温度を正しく検知しない場合があります。)

※1：焦げつきがきつくなります。

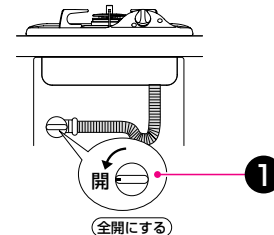
※2：途中消火したり、焦げつく場合があります。

※3：揚げものの場合の油の量を示します。

中華鍋を使うときのお願い

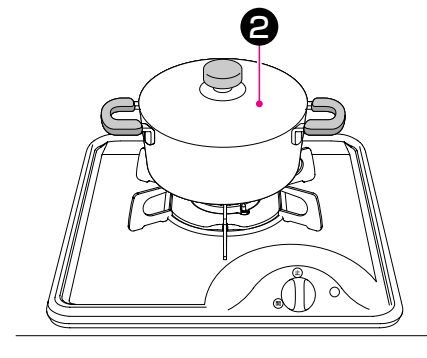
- ・鍋底と温度センサーが密着していることを確かめてから使用してください。
- ・中華鍋の種類によっては、鍋が安定せず、温度センサーが正しくはたらきません。
- ・必ず取っ手を持って調理してください。

1 ガス栓を全開にする



2 ごとく中央に鍋やフライパンなどを置く

点火前に温度センサーが鍋底に密着していることを確認してください。

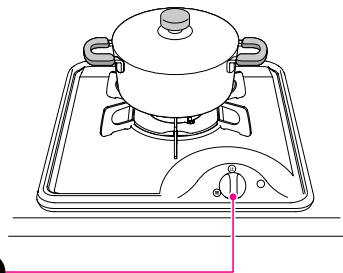


コンロの使いかた

◎ご使用後は、器具栓つまみを消火の状態にし、ガス栓を閉める

➡「コンロを使う準備」(15ページ)
をよく読み、準備をする

ごとく中央に鍋などを置く



調理をするときのコツ

炒めもの(野菜炒めなど)、焼きもの(目玉焼き、ハンバーグなど)をする場合は、1分程度予熱する。
※予熱時間が長すぎたり短すぎたりすると、安心、安全機能がはたらき、弱火になったり消火する場合があります。



⚠注意



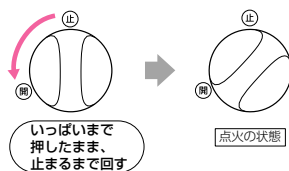
みそ汁やカレー、ミートソースなど、とろみのある料理を煮たり温めたりするときは、火力を弱めにして、よくかき混ぜる

必ずする

強火で急に温めると、鍋底に沈んだみそやルーなどが突沸現象により突然噴き上がり、鍋がはねあがってやけどをする原因になります。(とくにだし入り豆みそ(赤みそなど)のときは注意してください。)
※突沸現象については、9ページを参照してください。

① 点火する

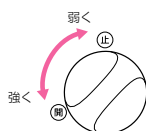
○器具栓つまみをいっぱいまで押したまま、止まるまで回して、点火の状態にしてください。



※必ず火がついたことを確認してください。

② 火力調節する

○器具栓つまみをゆっくりと回してください。
※器具栓つまみを早く操作すると火が消えたり、炎が一瞬大きくなる場合があります。

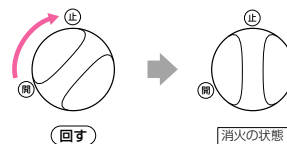


※弱火方向に回しすぎると、火が消える場合がありますので、火の状態を見ながら、火力調節を行ってください。

※点火後、約30分毎にブザー音「ビビビ」で、使用中であることをお知らせします。

③ 消火する

○器具栓つまみを「止」位置まで回し、消火の状態にしてください。



※必ず火が消えたことを確認してください。

ご注意いただきたいこと

鍋などをごとくにのせた状態で、激しく動かさないでください。
トッププレートにキズがつくおそれがあります。

お知らせ

約120分間(高温で自動火力調節している状態の場合は約30分間)連続使用すると、消し忘れ消火機能がはたらき自動消火します。

ご注意いただきたいこと

自動消火した場合、器具栓つまみを「消火の状態」に戻し忘れたまま放置すると、乾電池の消耗が早くなります。
必ず「消火の状態」に戻してください。(13ページ)

お手入れ (その前に)

・ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検(有料)をおすすめします。
また、煮こぼれや、誤って鍋をひっくり返すなど、機器内に多量の煮汁などがいった場合は、機器の故障や、機器寿命が短くなるおそれがありますので、点検(有料)をおすすめします。
※定期点検については、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)にお問い合わせください。

注意



- ・お手入れは、ガス栓を閉め、機器が冷えてから手袋をはめて行う
やけどや機器の突起物などがけをする原因になります。
- ・お手入れ後は、機器にふきん、紙類などを置き忘れていないか必ず確認する
火災の原因になります。

お手入れ道具、洗剤について

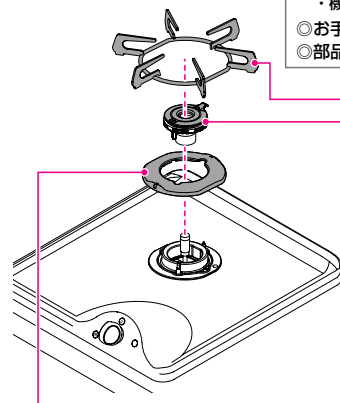
使 っ て よ い	スポンジたわし やわらかい布 やわらかい歯ブラシ 台所用中性洗剤
キズの原因になるもの ナイロンたわし 亀の子たわし 金属たわし スポンジたわし裏面 クレンザー ミカキ粉 硬い歯ブラシ	※部品、ホーローや塗装の表面にキズがつき、はがれ、欠け、変色、変質、さび、割れの原因になります。
変質の原因になるもの 漂白剤、酸性洗剤、アルカリ性洗剤 シンナー、ベンジン、アルコール 弱酸性洗剤、弱アルカリ性洗剤	※部品、ホーローや塗装の表面が変質し、はがれ、変色、さび、樹脂部品の割れの原因になります。
キズ、変質の原因になるもの 歯みがき粉 クリームクレンザー 重曹	※表面の変質、キズ、変色、さび、樹脂部品の割れの原因になります。
故障の原因になるもの スプレー式洗剤	※直接かけて使用すると機器内部に洗剤が入り、故障の原因になります。必ずやわらかい布やスポンジたわしなどに含ませてから使用してください。
火災の原因になるもの 可燃性スプレー、浸透液、潤滑剤	※引火するので、絶対に使用しないでください。

お手入れするときのお願い

※ご使用の都度、お手入れしてください。汚れたままにすると汚れがこびり付き、落ちにくくなります。
煮こぼれをしたまま放置するとお手入れする部品が固着し、外れにくくなったり、故障の原因になります。
とくに砂糖などを含んだ濃い汁は、すぐにふき取ってください。焼きついて掃除が困難になります。
※バーナーキャップ、ごとく、カバーリングは外せます。それ以外の部品は、絶対に取り外さないでください。

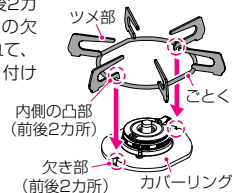
お手入れ (部品の取り外しと取り付け)

- ◎お手入れは、
・機器が冷えていることを確認する
・ガス栓を開める
・手袋をする
- ◎お手入れをしたあとは、洗剤や水分が残らないようにする
- ◎部品を取り付けたあとは、傾きがないことを確認する



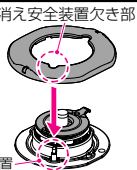
ごとく

- ・ごとく内側の凸部(前後2カ所)を、カバーリングの欠き部(前後2カ所)に入れて、浮きがないように取り付けてください。



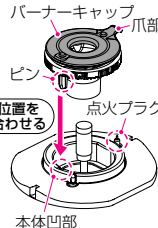
カバーリング

- ・立消え安全装置欠き部を立消え安全装置の位置に合わせ、浮きがないように取り付けてください。



バーナーキャップ

- ・バーナーキャップの爪部を後ろ側にして点火プラグの真上にくるように合わせ、手前側の本体凹部にバーナーキャップのピンを入れて、浮きがないように取り付けてください。(点火プラグに衝撃をあたえないようにしてください。)



注意

- ❗ **バーナーキャップは正しく取り付ける**
誤った取り付けかた(浮き、裏返しなど)で使用する、
・点火しない場合があります。
・炎のふぞろいや逆火で**不完全燃焼、一酸化炭素中毒のおそれや変形の原因になります。**
・機器の中に炎がもくろこんで、**焼損する原因になります。**
・**機器寿命が短くなるおそれがあります。**
- ❗ **ごとくとカバーリングは正しく取り付ける**
誤った取り付けかた(浮き、裏返しなど)で使用する、**鍋の転倒によるやけど、点火不良、不完全燃焼、変形の原因になります。**
また、取り付けの際に衝撃を加えると、トッププレートに**キズがつくおそれがあります。**

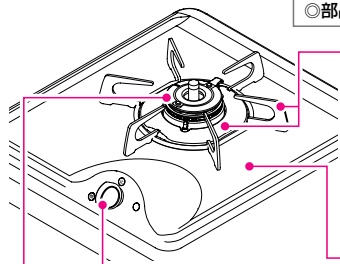


お知らせ

- ・バーナーキャップ、カバーリング、ごとくは消耗部品です。
バーナーキャップは厚みが薄くなったり、変形すると炎がふぞろいになります。また、ごとくは、ツメ部がグラグラしていると、鍋などの転倒の原因になりますので、交換してください。
・交換部品(有料)として準備しております。(28ページ)
お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)にお問い合わせください。

お手入れ

- お手入れは、
・ 機器が冷えていることを確認する ・ ガス栓を閉める ・ 手袋をする
- お手入れをしたあとは、洗剤や水分が残らないようにする
- 部品を取り付けたあとは、傾きがないことを確認する



操作部

- ・ 乾いた布でよくふいてください。

取れにくい汚れのとき

- ・ 台所用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、洗剤が残らないように水ぶかし、水分が残らないように乾いた布でふき取ってください。

バーナー部

バーナーキャップ

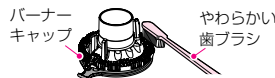
- ・ 台所用中性洗剤を含ませた布やスポンジで汚れをふき取ったあと、洗剤が残らないように水ぶかし、水分が残らないように乾いた布でふき取ってください。
- ※火が残ったまま取り付けると、**点火不良や不完全燃焼の原因になります。**

取れにくい汚れのとき

- ・ 台所用中性洗剤で丸洗いしたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水分が残らないように乾いた布でふき取ってください。

目づまりしたときは

- ・ 凹部や溝部は、やわらかい歯ブラシなどでお手入れしてください。
- こびり付いた汚れは、つまようじなどで取り除いてください。
- ※目づまりや汚れは、**不完全燃焼や点火不良の原因になります。**



点火プラグ、立消え安全装置、温度センサー

- ・ 水を含ませて、かたくしぼった布で煮こぼれなどの汚れをふき取ったあと、水分が残らないよう、乾いた布で再度ふき取ってください。
- ※洗剤などは使用しないでください。
- ※温度センサーをお手入れするときは、片手を添えてください。
- ※点火プラグ、立消え安全装置、温度センサーはキズついたり、衝撃をあてないようにしてください。位置が変わったり、傾くと安心、安全機能が正しくはたらかないおそれがあります。



注意



温度センサーは、こまめにお手入れし、上下にスムーズに動くことを確認する
鍋底に温度センサーが密着しなくなり、調理油が**発火する場合があります。**また、動きが悪いと鍋などが傾き、お湯などがこぼれ、**やけどの原因にもなります。**
密着しない場合、点検、修理を依頼してください。

よくあるご質問

①

次の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に連絡してください。

とくに多いご質問です

ご質問	回答	参照ページ
・ 自動消火後にブザー音がする	安心、安全機能がはたらいっているためです。 安心、安全機能のはたらきにより火が消えたときに、器具栓つまみを戻し忘れると、5分おきにブザー音「ピー」でお知らせします。 戻し忘れのまま放置すると、乾電池の消耗が早くなります。 必ず「消火の状態」に戻してください。	13
・ 勝手に火が小さくなったり、火が消えたりする	安心、安全機能がはたらいっているためです。 高温になり過ぎることを防止するために、自動的に火力を調節したり、自動消火します。	13
・ 器具栓つまみを押し回しても、点火しない ・ 電池交換サインが点滅している	乾電池が消耗しているためです。 乾電池を交換してください。 乾電池を交換する(電池交換サイン点滅)めやすは約1年です。	14

ご質問

点火しない

ご質問の詳細

- ① 点火しない
- ② 点火しにくい
- ③ スパーク(バチバチ)しない
- ④ 点火してもすぐ消える

コンロ

すぐに消火しない

強火になったとき、一瞬炎が大きくなる

器具栓つまみから手を放してもスパーク(バチバチ)する

詳細の番号	回答	参照ページ
	乾電池が消耗しています。 新しいアルカリ乾電池(単2形：2個)に交換してください。	14
	バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしていないか確認し、正しく取り付けてください。	10・20
①②③④	器具栓つまみの押し不足や回し不足により、点火しない場合があります。	17
	器具栓つまみをいっぱいまで押したまま、止まるまで回して、点火の状態にしてください。	
	アルミはく製する受けはご使用できません。	6
	煮こぼれなどによりバーナーの炎口がつまっていたり、点火プラグ、立消え安全装置、バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていると、点火しない場合があります。お手入れしてください。	21
①②	ガス栓を閉めていると点火できません。	16
	ガス栓を全開にしてください。	
	LPガスをご使用の場合、LPガスがなくなりかけているときは、ご使用のLP事業者にお問い合わせください。	—
	長期間使用していなかったり、朝一番など、ガス配管に空気が残っている場合がありますので、点火操作を繰り返してください。	—
④	温度センサーが高温になり、安心、安全機能がはたらいしています。温度センサーの温度が下がるまで、点火してもすぐ消火します。しばらく待ってから、再度点火してください。	—
	バーナー内部に残ったガスが燃焼しているためです。異常ではありません。	—
	バーナー内のガスが一度に出されるためです。異常ではありません。	—
	器具栓つまみから手を放してもスパークが続きます。(最長約5秒) 異常ではありません。	—

よくあるご質問 ②

次の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に連絡してください。


ご質問	詳細の番号	回答	参照ページ
炎の状態がおかしい ご質問の詳細 ① 炎が安定しない ② 炎が黄色い、赤い ③ 異常音をたてて燃える、消える ④ 炎が均一でない ⑤ 使用中炎が消える ⑥ 鍋にすすがつく	①② ③④ ⑤⑥	バーナーの炎口が汚れや水滴で目づまりしていると、正常に燃焼しない場合があります。お手入れしてください。	21
	①② ③④ ⑤	バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしていないか確認し、正しく取り付けてください。	10・20
	①② ③④ ⑤	風が吹き込んだり、エアコンや扇風機の風などがコンロの炎に当たらないように配慮して使用してください。	8・10
	②④ ⑤⑥	アルミはく製する受けはご使用できません。使用しないでください。	6
	②⑤	使用中は換気してください。	8
	②	加湿器を使用すると水分に含まれるカルシウムが燃えて炎が赤くなることがあります。異常ではありません。	—
	②	火力調節時に一瞬炎が黄色くなったとき大きな場合があります。異常ではありません。	—
	⑤	弱火の状態、機器下のキャビネットとびらをはやく開閉すると、消火する場合がありますのでゆっくり開閉してください。	11

コンロ使用時の現象 ご質問の詳細 ① 調理中に消火する ② 油が高温になっていても自動消火しない ③ 点火してもすぐ消える ④ 自動で火力が変わる ⑤ 鍋底がひどく焦げついて消火する	①② ③④ ⑤	鍋の形状や材質が適しているか確認してください。	15
	①③	鍋底が温度センサーと密着していることを確認してください。鍋底や温度センサーが汚れていないか確認し、汚れている場合はお手入れしてください。	6・21
	①⑤	温度センサーが高温になり、安心、安全機能がはたっています。温度センサーの温度が下がるまで点火してもすぐ消火します。しばらく待ってから再度点火してください。	13
	①	焦げつき自動消火機能は、鍋の材質や調理により焦げつきの程度がかわります。ホーロー製の鍋や、カレー、シチュー、カラメル、みそなどの水分が少ない料理は焦げやすくなります。弱火でときどきかき混ぜながら調理してください。	—
	①	鍋底が焦げついていないか確認してください。焦げつきや空だきの場合、焦げつき自動消火機能がはたらいで、自動的に消火します。	11
	①	点火後約120分(高温で自動的に火力調節している場合は約30分)で自動消火し、消し忘れを防ぎます。	15
	④	弱火の状態、機器下のキャビネットとびらをはやく開閉すると、消火する場合がありますのでゆっくり開閉してください。	13
	④	冷凍した調理物をそのまま調理した場合、調理中に消火することがあります。解冻してから調理してください。	—
	④	無水鍋や多層鍋、土鍋や耐熱ガラス容器、圧力鍋を使用すると、まれに焦げつき自動消火機能がはたらき、調理中に消火することがあります。	15
	④	鍋の温度が高温になると、過熱防止のため自動的に火力を切り替えます。弱火と強火を繰り返し、この状態が約30分続くと自動消火します。	13
	⑤	鍋底にこんぶや竹皮などを敷くと焦げつきがきつくなる場合があります。ときどきかき混ぜて火加減し、様子を見ながら調理してください。	—

ご質問	詳細の番号	回答	参照ページ
乾電池 使用時に『ピー』というブザー音とともに、電池交換サインが点滅する	—	乾電池が消耗しているためです。乾電池を交換してください。乾電池を交換する(電池交換サイン点滅)めやすは約1年です。	14
	—	乾電池に記載されている使用推奨期限を確認してください。未使用の乾電池でも、古くなった乾電池は消耗していますので、新しいアルカリ乾電池(単2形・2個)に交換してください。	14
におい ガスのにおいがする いやなにおいがする	—	乾電池に換気してください。	4・5
	—	風が吹き込んだり、エアコンや扇風機の風などがコンロの炎に当たらないように配慮して使用してください。煮こぼれや水滴がついていないか確認し、お手入れしてください。また、お手入れしたあとは、洗剤や水分が残らないようにしてください。	8・10
	—	周囲に燃えやすいものやプラスチック製品などがいないか確認してください。	21
	—	周囲に燃えやすいものやプラスチック製品などがいないか確認してください。	6

音 使用中、消火後に音がする ご質問の詳細 ① 消火後に「ピー」とブザー音がする ② 「ボン」と音がする ③ 「カチッ」と音がする ④ キシミ音がする ⑤ 「シャー」と音がする ⑥ 点火初期に「ポッポ」と音がする	①	器具栓つまみを戻し忘れていないか確認してください。器具栓つまみを戻し忘れると、5分おきにブザー音「ピー」でお知らせします。	13
	②	※安心、安全機能のはたらきにより火が消えたときは、必ず器具栓つまみを「消火の状態」にしてください。戻し忘れたまま放置すると、乾電池の消耗が早くなります。	—
	②	使用後の火の消えたときの音です。異常ではありません。	10・20
	③	バーナーキャップが正しく取り付けされていないと、音がする場合があります。	—
	③	火力を切り替える動作音です。異常ではありません。	—
部品 部品が変色する ご質問の詳細 ① 表面が変色する ② ごとくが変色する ③ トッププレートに跡が付く	④	点火後や消火後にキシミ音がしますが、加熱や冷却されるときに、金属が膨張収縮して起こる音です。異常ではありません。	—
	⑤	使用中「シャー」と音がしますが、燃焼するガスの通過音です。異常ではありません。	19
	⑥	機器が冷えている状態で点火すると、しばらく音がする場合があります。温まると音はなくなります。異常ではありません。	—
	①②	酸性やアルカリ性洗剤は使用しないでください。中性洗剤以外の洗剤をご使用になると、変色する場合があります。	11
	②	ごとく先端は、炎が当たり、変色したり、ざらざらになります。異常ではありません。	—
	③	トッププレートのごとく、カバーリングを取り付けている場所に、跡が付くことがありますが、ご使用上問題ありません。	11

ブザー報知、お知らせ表示

ブザー音	表示(10回点滅)	内 容	原 因	処置と再使用時の注意	参照ページ
《ビー》 (5分おき)	—	器具栓つまみ戻し忘れブザーの作動	安心、安全機能のはたらきにより火が消えたときなどで、器具栓つまみが「点火の状態」のままになっている。	器具栓つまみを「消火の状態」に戻してください。	13
《ビー》	—	消し忘れ消火機能の作動	点火後、約120分連続使用した場合など。	器具栓つまみを「消火の状態」に戻してください。続けて使用する場合は、再度点火してください。	14
		電池交換のお知らせ	乾電池の容量が少なくなってきたとき。	乾電池を交換してください。	
《ビービー》	—	立消え安全装置の作動	炎のふき消え、煮こぼれした場合など。	器具栓つまみを「消火の状態」に戻してください。 バーナーキャップ、点火プラグなどが汚れていると、点火しない場合があります。お手入れしてください。	21
《ビービービー》	—	点火時に着火しなかった	煮こぼれによる炎口つまり、煮こぼれによる点火プラグの汚れなど。		
《ビービービービー》	—	器具栓つまみを点火の状態にし続けている	器具栓つまみを点火の状態にし続けたとき。	手を離してください。 器具栓つまみを「消火の状態」に戻してください。	—
		天ぷら油過熱防止機能の作動 焦げつき自動消火機能の作動	調理油の過熱、焦げつき、消し忘れによる過熱、空焼きなど。	器具栓つまみを「消火の状態」に戻してください。続けて使用する場合は、再度点火してください。	13
《ビービー…》 (約10秒間)	—	操作部、温度センサーの故障	部品が故障しています。	点検が必要です。 使用をやめ(器具栓つまみを「消火の状態」に戻し)、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に連絡してください。	—
《ビー—》 (約10秒間)	—	電子部品の故障			

上記の処置方法で直らないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)に連絡してください。

ご注意していただきたいこと

自動消火した場合、器具栓つまみを「消火の状態」に戻し忘れたまま放置すると、乾電池の消耗が早くなります。
必ず「消火の状態」に戻してください。(13ページ)

長期間使用しない場合、仕様

長期間使用しない場合

- ・ガス栓を閉め、乾電池を取り出してください。
- ・乾電池の液漏れにより、**機器をいためる原因になります。**
- ・機器が冷えていることを確認し、各部の汚れを取り除き、ほこりや異物が入らないようにビニールなどをかけてください。
- ・再度使用される場合は、ビニールなどを完全に取り外し、乾電池を入れてから使用してください。

仕様

商 品 名	ガスビルトインコンロ
型 番	210-H400型
ト ッ プ ブ レ ー ト 仕 様	ほうろうトッププレート(ホワイト)
型 式 名	C1C04KS
点 火 方 式	連続スパーク点火
安 心 、 安 全 機 能	<ul style="list-style-type: none"> ・立消え安全装置 ・消し忘れ消火機能 ・天ぷら油過熱防止機能 ・焦げつき自動消火機能 ・器具栓つまみ戻し忘れブザー
付 属 品	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱説明書(保証書付) ・工事説明書 ・お問い合わせ先一覧表 ・アルカリ乾電池(単2形：2個)
外 形 寸 法	高さ146.5mm×幅324mm×奥行347mm
質 量	4kg

使 用 ガ ス	1時間当たりのガス消費量kW	ガ ス 接 続
都 市 ガ ス 用	13 A 2.56 (2,200kcal/h) 12 A 2.38 (2,050kcal/h)	R1/2(オネジ)
L P ガ ス 用	2.56 (2,184kg/h)	

※本仕様は改良のためお知らせずに変更することがありますがご了承ください。

アフターサービス、交換部品

アフターサービス

サービスのお申し込み
<ul style="list-style-type: none"> ・「よくあるご質問」(22ページ)、『ブザー報知、お知らせ表示」(25ページ)を見て、もう一度確認してください。 ・確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないでお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)にお問い合わせください。 ・なお、連絡されるときは、右記のことをお知らせください。
転居される場合
ガスには都市ガス(数種類)およびLPガスの区分があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店または、転居先のガス事業者(供給業者)にお問い合わせください。 ・この場合、調整、ガス種転換に要する費用は保証期間中でも有料となります。 ・この機器は13A(12A)もしくは、LPガス仕様により調整、ガス種転換できます。
保証書
取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。 <ul style="list-style-type: none"> ・保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間、一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。 ・無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)にお問い合わせください。修理によって性能が維持できる場合は、有料修理いたします。
補修用性能部品の保有期間
<ul style="list-style-type: none"> ・補修用性能部品(機能を維持するための必要な部品)の保有期間は、当製品の製造打ち切り後6年間です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

交換部品 (お客さまにて取り替え可能な部品)

- ・下記の部品(有料)は、お客さまご自身にてお取り替えしていただくことができます。お求めの場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)にお問い合わせください。
- 部品がいたんだり、汚れが落ちてくなくなってきたら、お早めに交換してください。**

名 称	形 状	現金標準価格：税込	部品コード
ごとく		¥1,785 (本体価格 ¥1,700)	1110H3600950
カバーリング		¥ 525 (本体価格 ¥500)	1210H4000973
バーナーキャップ		¥1,890 (本体価格 ¥1,800)	1110H3600956

- ・2013年3月現在の価格です。価格、仕様は、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・上記部品の価格には、配送費は含まれておりません。詳しくは、もよりの大阪ガス(別紙お問い合わせ先一覧表)にお問い合わせください。
- ・乾電池は電気店などでお買い求めください。
- ・交換部品の詳細は「各部のなまえ」(3ページ)を参照してください。